

Press Release



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

令和4年10月26日

配布：新潟県政記者クラブ

新潟市政記者クラブ

扱い：配布後解禁



く り の き

栗ノ木バイパス 切替後の交通状況と 改良点について



～11月2日（水）に南紫竹IC（入口）が開通～

令和4年10月2日（日）に道路の切替を実施した国道7号栗ノ木バイパスについて、切替後の交通状況と改良点について、お知らせします。

切替後の交通状況

- 栗ノ木バイパスへ流入する県道・市道の旅行速度は、切替直後は低下していましたが、徐々に切替前の水準に回復傾向となっております。
- 栗ノ木バイパスを含む、万国橋交差点^{ばんこくばし}から紫竹山交差点^{しちくやま}に向かう方向の旅行速度は、夕方の時間帯で低下する状況が継続しております。

交通状況の詳細につきましては、[別紙1]をご確認ください。

交通状況及び道路利用者からのご意見等を踏まえての改良点

- 【①】笹越橋交差点^{ささごえばし}の右折後の停車及び黄色信号の無理な進入対策
- 【②】下り線^{うまこし}（馬越交差点→紫竹山IC方面）の逆走対策
- 【③】紫竹山交差点の経路迷い及び混雑対策
混雑対策として、南紫竹ICのうち新発田方面^{みなみしちく しばた}に向かう入口を
11月2日（水）12時 に開通します。

この他、交通状況を踏まえ、警察による信号機の時間調整を随時実施しております。
各対策の詳細につきましては、[別紙2・3・4]をご確認ください。

引き続き、混雑緩和や事故防止に向けた対応を検討して参ります。道路を利用される皆様におかれましては、安全に注意の上、走行していただきますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

副所長（改築） 木村 一幸 （きむら かずゆき）（内線 204）

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159（代表）

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7759



HP



Twitter

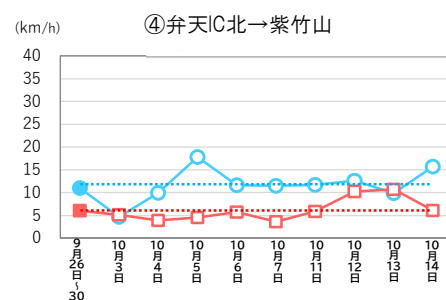
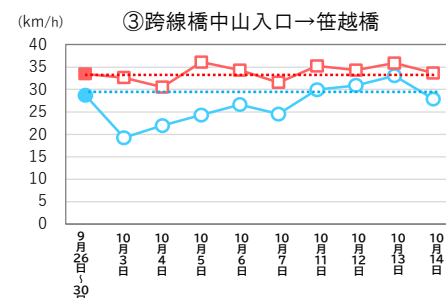
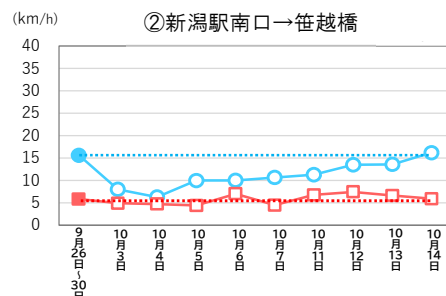
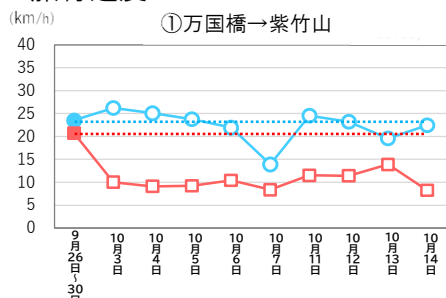
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

切替後の交通状況

[別紙1]

- 栗ノ木バイパスへ流入する道路の旅行速度は、切替直後に低下した箇所もありましたが、徐々に切替前の水準に回復傾向となっております。
- 栗ノ木バイパスを含む、万国橋交差点から紫竹山交差点に向かう方向の旅行速度は、切替前に比べ、夕方時間帯で低下する状況が継続しております。
- 笹越橋交差点・紫竹山交差点を中心に、切替直後は滞留長が増加しております。

■旅行速度

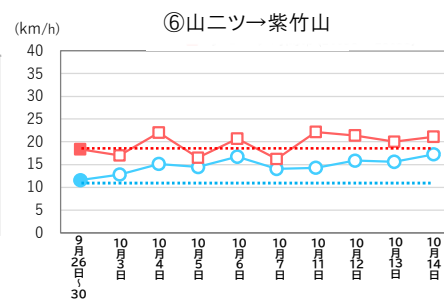
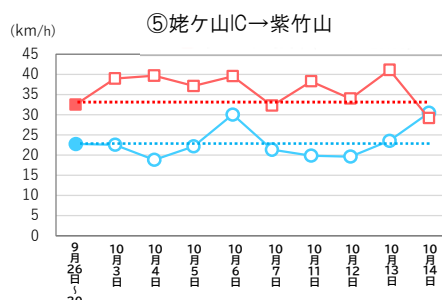


■位置図・最大滞留長



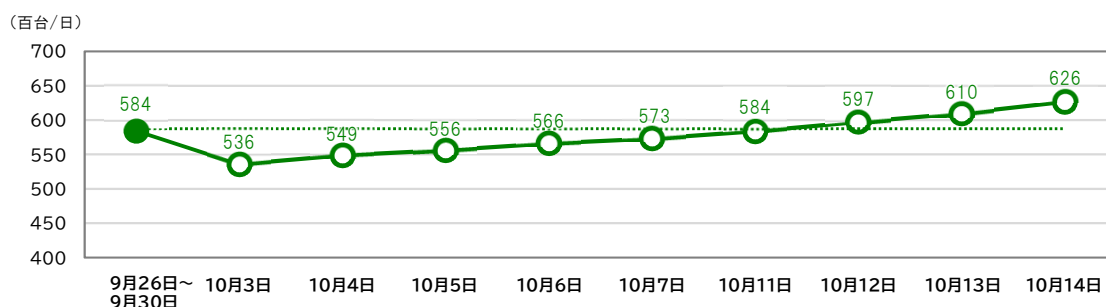
※旅行速度は、ETC2.0プローブデータの走行履歴から、朝ピーク、夕ピークそれぞれの時間帯に各区間を走行した車両の旅行速度の平均値を算出

※滞留長は、全走行車線を対象に計測しており、複数車線の場合、車線によっては混雑度合いが異なる場合がある



■交通量 (紫竹山)

※上下線合計
※トラカンデータ(速報値)



① 笹越橋交差点の右折後の停車及び黄色信号の無理な進入対策

笹越橋交差点は近接する県道交差点を集約し、1つの大きな交差点になりました。栗ノ木バイパスからの右折は、右折した先の信号が赤でも通過し、横断(直進)する場合は黄色信号で無理に進入しないでください。

道路利用者の声※1

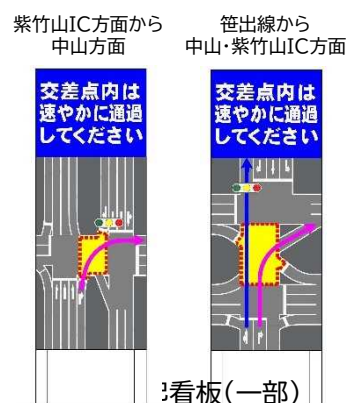
交差点右折後の赤信号は「停車」と「通過」のどちらが正解ですか？

改良点

交差点内に注意喚起看板を設置しました。



笹越橋交差点の通行における注意点



② 下り線(馬越交差点→紫竹山IC方面)の逆走対策

栗ノ木バイパス(下り線)は、新潟新津線に移設したことから、当該区間は一方通行の道路に変わりました。この区間で逆走する車両が見受けられますので、設置した看板に注意して走行してください。

道路利用者の声※1

自宅前で逆走車がありました。渋滞すると路面標示が見にくいので、逆走防止看板を設置してください。

改良点

交通切替時に設置した道路標識や路面標示に加えて、各交差点や道路沿いに「進入禁止」と「逆走禁止」を追加設置しました。



逆走防止対策の看板



逆走防止対策の看板設置箇所

③ 紫竹山交差点の経路迷い及び混雑対策

紫竹山交差点は、交差点の間隔が短く、経路迷いが生じやすいため、追加設置した経路案内看板やホームページ等で利用する経路の確認をお願いします。

また、立体道路整備にあたり、将来の新潟バイパスへのアクセスを確保するため新たに設置する南紫竹ICのうち、混雑緩和を目的に、11月2日(水)に新発田方面へ向かう入口を先行して開通します。

道路利用者の声※1

紫竹山交差点から各方面への行き方が分かりにくい。県外の人にもわかるように案内を充実してほしい。

紫鳥線や石山方面から新潟バイパスに乗りにくくなった。
早く何とかしてください。

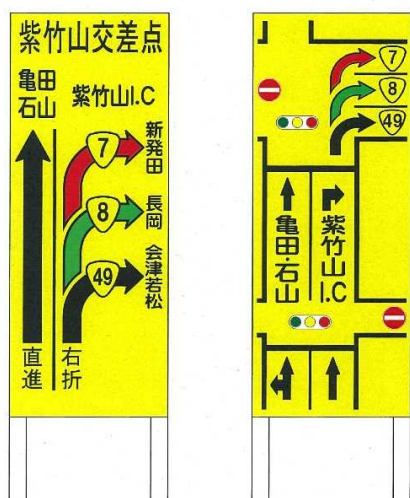
改良点①

切替え時に設置した道路標識や路面標示等に加え、紫鳥線と県道 新潟新津線(石山方面)からの経路案内看板を追加設置しました。

改良点②

県道 新潟新津線から新潟バイパス(新発田方面)へ向かう入口(南紫竹IC)を11月2日(水)に開通します。

※2 南紫竹IC開通後、新発田方面への経路案内は南紫竹ICへ誘導するよう表示内容を変更します



紫鳥線の経路案内看板※2
(県道 新潟新津線では左折予告)



インターチェンジ(新発田方面入口)の位置図

国道7号 新潟バイパス 南紫竹IC(入口)が 11月2日(水)12:00 開通

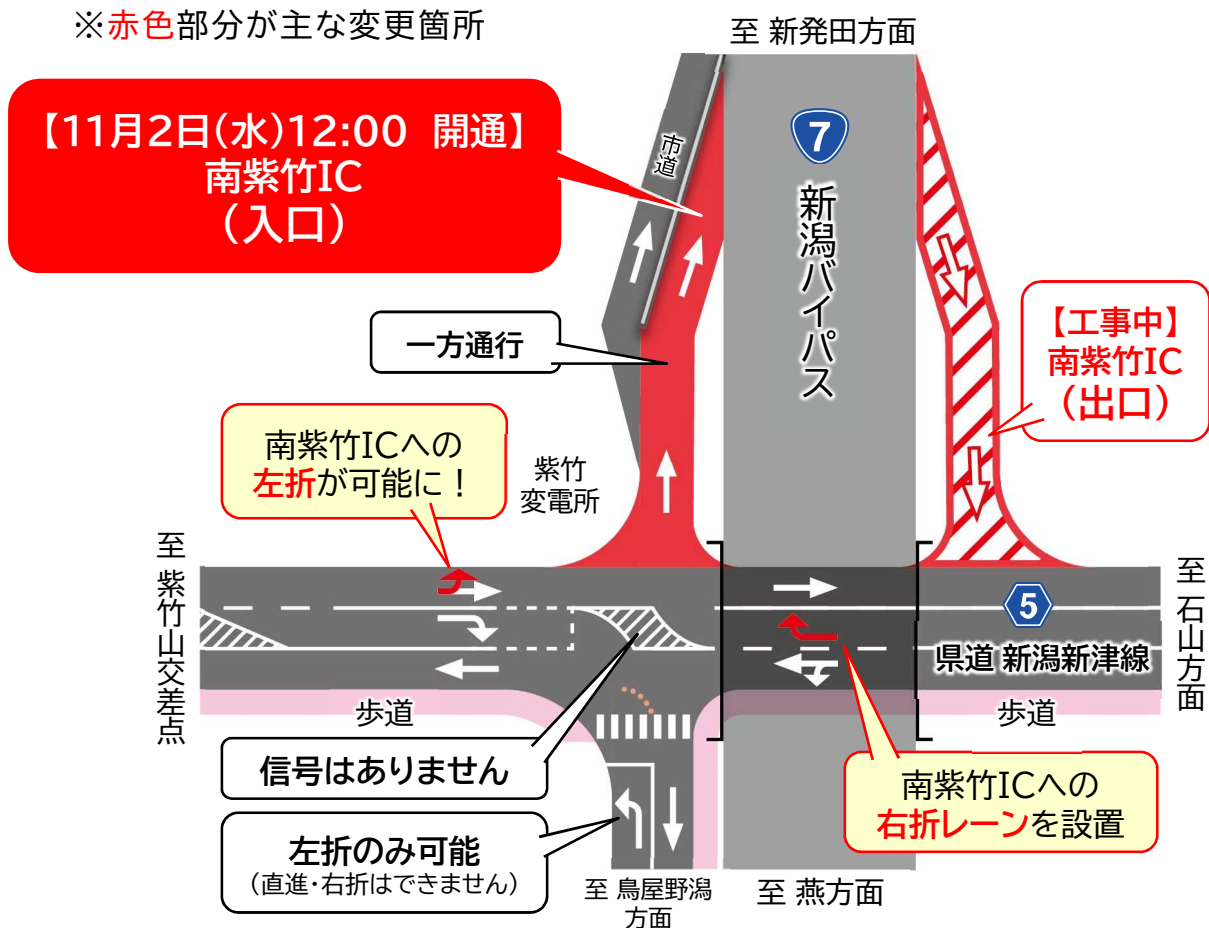


位置図



整備イメージ①

※赤色部分が主な変更箇所



整備イメージ②